

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和 6年度 第 1 回 運営推進会議

事業所名： 特定施設 わかば

種 類： 地域密着型特定施設入居者生活介護

日時(予定)： 令和6年4月24日(水)

会場(予定)： ケアリゾート庭園 特定施設わかば内

出席者(予定)：

区分	人数	区分	人数
利用者代表	0	地域包括支援センター	0
利用者の家族	2	市役所・(消防)職員	2
地域住民の代表	2	その他	0
知見を有する者	0	事業者	4

計 10 名

【議 題】

入居者様について

- ・わかば現在の入居者様は男性9名・女性21名 全 29 名(定員 29 名)、待機者5名
- ・1 名が施設での看取りを希望され、逝去されました。
- ・4名の方が入院され、うち 1 名は医療が必要な状態となり退所となりました。
- ・2名の方がわかばへ入居されました。

活動内容

- ・3月3日、ひな祭りにおへやに飾るお雛様の壁飾りを作っていただきました。紙コップで作ったお内裏様とお雛様の着物に色鉛筆やシールなどを使って模様を描いていただき、冠と扇子をつけて顔を書いていただきました。おやつはひなあられとマシュマロ、葛湯でした。
- ・3月26日避難訓練を行いました。玄関近くのリビングに避難してもらい約10分。本来、津波を想定する場合には、そこから車へ乗り込み、ショートステイ飛鳥へ避難をする予定ですので皆さんが避難終了するまでには 30 分はかかるというのが実際のところではないかと思えます。いかに短時間で避難するか、他の部署の協力、などの課題があり、避難後に職員で話し合いました。
- ・3月27日にとっても天気良かったので BG までお散歩に出かけました。久しぶりに海を見られ「外の空気は気持ち良いなあ」ととても喜んでくださいました。「今度はドライブいきたいなあ。」「次はドライブ連れてって」とリクエストもいただきました。
- ・4月1日、とても暖かかったので外で体操をしました。「暑い～」言ってみえましたが、春休みのためつばさの子供たちをみて素敵な笑顔がたくさん見れました。
- ・4月15日、桜のしおりを作っていただきました。おりがみと画用紙でできたさくらを自由に

貼っていただきました。とても素敵にできあがり、皆様お互いに見せ合われてみえました。出来上がったしおりは皆様お部屋に飾らせていただきました。おやつは大判焼きとほうじ茶で喜んでくださいました。

研修・委員会の開催

3月：スピーチロック研修、事故発生防止・発生時の適切な対応研修

4月：感染症研修、事故発生格子委員会、身体拘束廃止委員会

今後の予定

・4月に3・4月誕生日の3名のお誕生会を開催予定。

・5月にこいのぼりの作品作りを予定。

研修・委員会の実施予定

・5月：BCP 研修、虐待の発生・再発を防止する委員会、

・6月：認知症研修、感染症対策委員会、避難訓練実施予定

職員情報

・2月に夜勤者の健康診断がありました。

・インドネシアからの技能実習生の様子ですが、一年のうちの一カ月間、ラマダンという儀式があり、今年は3月11日～4月10日の間でした。ラマダンの期間は、太陽が上がっている時間は食事や水分を口にしないという断食をします。その間、仕事は入浴介助などの汗を多量にかく業務は控えています。

日本語もとても上手で、メニューボードも毎日上手に書いてくれます。利用者様も「上手やな」とほめてくださいます。入ったばかりの頃はとても緊張していましたが利用者様に名前も憶えていただき、笑顔も増え頑張っています。

【運営推進会議による評価】

・施設では家でできない事をやってくれるので家にいるより安心です。感染症対で母に触れることができないのが残念。(ご家族様)

・会議の雰囲気から地域に溶け込んでいる施設だというのがわかります。企業内保育の子供たちと入居者さんは接点がありますか？(志摩市介護総合相談支援課様⇒感染対策としてお子さんとの触れ合いは中止していますが、ガラス越しに芝生で遊んでいる子供たちを見る機会は多くあります。(施設職員)

・今月もコロナで救急搬送される方が数人おりました。(志摩消防署志摩分署長)⇒細かな発表がなくなったとはいえ感染者の話は聞きますので今まで通り、感染対策を続けていきたいと思います。(施設職員)

【要望・助言】

【その他意見等】

〈 次回開催予定日 〉 令和 6 年6月26日(水曜) 14:00 ～ 14:30

送付先 kaigosogo@city.shima.lg.jp